

第 38 回 広島市新人演奏会 優秀演奏者に選ばれた井手内隆成さんの喜びの声

広島市新人演奏会で、吉松隆氏の「サイバーバード」を演奏しました。卒業試験、その後の学内オーディション、卒業演奏会、中・四国新人演奏会、そして今回の広島市新人演奏会での演奏と、回を重ねるごとに曲に対する思いも強くなりました。これまでで一番緊張した舞台でもありました。伴奏で支えてくださった篠原恵美先生にはとても感謝しています。自分らしく演奏することができました！



12月のプロミシングコンサートに出演することになり、正直、まだ実感がありません。愛媛から家族も駆けつけてくれ、同級生、後輩、大学の先生方からお祝いの言葉をいただき、嬉しかったです。サイバーバードとは電腦“cyber”空間にいる架空の鳥“bird”のことで、この曲との出会いが私にとって運命的だったと思っています。高校時代まで吹奏楽でサクソフォンを演奏してきましたが、広島文化学園大学に入学し、クラシック音楽だけでなく、ポピュラー音楽を4年間学びました。この作品にはポピュラー音楽の要素もあり、とくにアドリブでの演奏では、これまで学んできた特殊奏法を生かして、即興という自由な表現で演奏できたことが、自分の持ち味にもつながったと思っています。



上田啓二先生の4年間のレッスンで多くを学びました。アドリブの方法についてもヒントをいただき、毎回の演奏で異なった演奏を楽しむことができました。4年間の大学生活を振り返ってみて、挑戦したい曲を自由に演奏させてもらったこと、気の合う仲間が周りにいて、バンド活動も自由にできたことが、今の自分の音楽性につながったと思います。

12月のプロミシングコンサートでは自由な表現でのびのびと演奏したいと思っています。そのためにも、準備万端で挑みます。ありがとうございました！

井手内 隆成 (2017年3月音楽学科卒業/愛媛県立伊予高等学校出身)

井手内隆成君「広島プロミシングコンサート 2017」出演決定に寄せて



今年度広島市新人演奏会において、本学卒業の井手内隆成君（サクソフォン）が優秀演奏者に選ばれ、「広島プロミシングコンサート 2017」（12/13）で広島交響楽団と共演することになりました。

入学時より指導してきた私にとっても名誉なことと、心より嬉しく思っています。愛媛県立伊予高校から本学に進学し、基本からこつこつ練習を重ねてきました。ポピュラー音楽にも興味を持ち、在京のプレイヤーとも共演して音楽経験を積んできました。

さらに入学時より良きライバルとして共にサクソフォンを学んできた加藤瞳さんも同じ新人演奏会のステージに立てたことで、お互いに最後まで切磋琢磨したことも大きかったと思います。今回の演奏曲は、まさに彼の音楽経験が十分に生かされそうな吉松隆作曲の「サイバーバード」でしたが、持ち味が随所に表現された印象深い演奏だったと思います。

これからも素晴らしい独創的な音楽を求めて歩んでほしいと願っています。

上田 啓二 (広島文化学園大学学芸学部音楽学科教授)